クラウドマルウェアSharepointサポートについて

内容

はじめに

このドキュメントでは、クラウドマルウェアにオンボーディングされたMS365テナントがSharePointとOneDriveの両方を保護することでメリットを得る方法について説明します。

この機能にアクセスするには、どうすればよいですか。

クラウドマルウェアがオンボーディングされたM365テナントは、OneDriveに加えてSharepointもサポートするようになりました。

クラウドマルウェア認証のページはどこにありますか。

クラウドマルウェアによるMS365の認証は、Umbrellaダッシュボードから次の方法でアクセスできます。

Admin > Authentication > Platforms > Microsoft 365の順に選択します。

Cloud Malwareの下で、Authorize New Tenantボタンをクリックして、ウィザードを使用します。

クラウドマルウェアスキャンはどのように機能しますか。

MS365テナントが認証および承認されると、クラウドマルウェアは新しいファイルと更新されたファイルを段階的にスキャンし、マルウェアを探し始めます。履歴ファイルのレトロアクティブスキャンは、シスコサポートが開始できます。テナントが認証されてから1週間後に、レトロアクティブスキャンのオプションを使用できます。

ドキュメントはどこで入手できますか。

「Microsoft 365テナント向けクラウドマルウェア防御の有効化」を参照してください。

翻訳について
シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。